

令和元年度



12月 右田中学校だより

防府市立右田中学校

TEL 22-0984

福祉弁当配付ボランティア

全校生徒数399名

11月30日(土)、右田地域社会福祉協議会の活動として、右田地域にお住まいの75歳以上の一人暮らしの方々などを対象とした「福祉弁当配付ボランティア」が実施されました。今年度は、右田中学校1・2年生の全生徒215名が参加し、各地域の自治会長・福祉員・友愛訪問グループ・民生委員の方と共に、約300名の皆様のご家庭を訪問して、土曜日のお昼の「手作り弁当」をお届けしました。

中学生が地元の皆さんとふれあうことを通じて、地域のできごとに興味を持ったり、災害等のいざという時に助け合いの行動が取れることを期待しています。

新年度に向け新リーダー決まる(生徒会役員選挙)

12月6日(金)に、来年度の右田中学校のリーダーを選ぶ、立ち会い演説会および投票が行われました。今年は、1年生から5名、2年生から10名の立候補者がありました。

選挙期間中、立候補した生徒は、氏名を大きく書いた「たすき」をかけ、昇降口で大きな声であいさつしながら支持を訴えました。また、立ち会い演説会で演説を聞く生徒は、①公約の内容、②演説態度、③聞き取りやすさ、などの視点から、誰に投票しようかと真剣に判断していました。防府市選挙管理委員会から本物の投票台や投票箱をお借りし、終始、厳粛な雰囲気で行われた選挙の結果、以下の役員が選出されました。

生徒会長:山本結月(2年)、副会長:秋山裕輝(2年)小池美憂(2年)、書記長:原田紗羽(2年)書記:梅田一輝(2年)荒瀬晴斗(1年)、会計:秋山祥太郎(2年)田邊美嘉(1年)

選出された役員は、今後決定する専門委員長と共に、校内リーダー研修会、防府市生徒会リーダー講習会などへの参加を通して、リーダーとしての資質を高めていきます。



租税教室

12月10日(火)に3年生を対象として、租税教室が実施されました。講師に、元税務署職員で現在は右田地域で税理士をしておられる河野芳美さんをお招きし、税の仕組みや役割について御指導をいただきました。まず、「税のない暮らし」を描いたアニメ教材を視聴し、税がなければどのような社会になるのかを考えました。また、公立中学校に通う生徒一人当たりの年間教育費(国と地方公共団体の負担額)を予想し、1人約100万円、月謝に置き換えると、毎月約8万5千円が必要になることを知ることができました。さらに、1億円分の1万円札の束を持ち上げ、重さを実感しました。「税金がなくなってしまうと、当たり前だったサービスが受けられなくなるので、安全に暮らすためには税金が大切だと思いました。」との感想もありました。



絵本の読み聞かせ実習(家庭科授業)

12月11日(水)に、2年生を対象として、絵本の読み聞かせ実習の授業がありました。家庭科の保育の授業で、幼児に絵本を読み聞かせる練習をしています。本校の学校司書である中原佐智子さんの読み聞かせの実演を見てコツを学んでから、たくさんの絵本の中から自分が気に入った作品を選び、グループでお互いに読み聞かせをしました。「この本が自分も本当に好きだ。読んでいると楽しくなる。」という気持ちをもって、読み聞かせることが大切だと教わりました。絵本を読んでいる時は、年齢や男女を問わず、みんな笑顔になることを実感しました。防府市学校図書館の富重扶美子コーディネーターにも参観していただきました。



第2回学校保健安全委員会

12月12日（木）に、全校生徒を対象に、第2回学校保健安全委員会を実施しました。まず保健委員長から、本校生徒は全国に比べて、虫歯の割合は低いものの、歯垢や歯肉炎の割合が高いことが報告されました。また就寝時間について、休日には深夜12時を過ぎてから就寝する生徒が、全体の4分の1以上いることも報告されました。



続いて、学校薬剤師の荒瀬美保先生から、インフルエンザは予防接種していれば発症しても症状が軽くてすむこと、発熱があったらできるだけ早く受診すること、発症後48時間以内であれば抗インフルエンザ薬の効果でウイルスの増殖を抑えることが期待できることなどをお聞きしました。さらに、学校歯科医の河野信彦先生からは、スポーツなどで歯が欠けてしまったときや、抜けてしまったときの症状をスライドで見ながら、歯を保存液につけて早く専門医のもとに持参することで、治療により歯を元に戻すことができることなどを紹介していただきました。寒い中でしたが、保護者の皆様にも生徒と一緒に話を聞いていただきました。

避難訓練を実施しました

12月13日（金）、地震と火災を想定した避難訓練を実施しました。身の安全を守るためには、地震の強い揺れが来るまでの数秒から数十秒の間での素早い行動が大切です。短時間に行動を起こすためには、緊急地震速報が発表されたことが即座にわかるよう、専用の音（チャイム報知音）を覚えておく必要があります。このため、今回の訓練でもチャイム報知音を鳴らし、教室の出入口を開けて退出ルートを確保し、机の下に潜って身を守る練習をしました。この後、地震後の火災を想定して、グラウンドに全員が避難しました。講評では、万一津波が佐波川を逆流した場合や、洪水で堤防が決壊した場合は、校舎4階への垂直避難をすることなどを確認しました。いざというとき、自分が何をすべきか考える時間となりました。



怒りをコントロールする授業

12月16日（月）、本校のスクールカウンセラーである高津あゆみカウンセラーを講師として、心理教育プログラムの授業が実施されました。今回は、「怒りと上手につきあおう」をテーマに、今話題の、怒りをコントロールするアンガーマネジメントの手法を学びました。まず、冷たい水をゆっくり飲んで気持ちを落ち着けると、平常時に比べて力が出せるという実験をしました。そして、



「友達が悪口を言っていた」と別の友達に報告している場面を取り上げ、自分の考え方のくせを振り返り、気持ちを相手にうまく伝える方法や気分転換の方法などを学びました。

防府市中学校弁論大会表彰

11月12日、「第67回防府市中学校弁論大会」が行われ、市内10中学校の代表弁士が、それぞれの考えや学校生活での体験などについて、熱弁を振るいました。

右田中から出場した佐保美南さん（3年）は、自身の吹奏楽部での経験をもとに、「音楽には神様がいます。まず自分が楽しく演奏しないと音楽の神様は会いに来てくれないのです。」と、奏者が楽しんで演奏することの大切さを生き生きと述べ、「優良賞」を受賞しました。

ブロック塀撤去、エアコン設置の工事实施

12月に入って、校舎正門前やプール側面のブロック塀の撤去工事が進められています。地震によるブロック塀倒壊事故を未然に防ぐための工事です。また、全ての普通教室にエアコンを設置する工事も始まりました。令和2年度には、エアコン使用が可能になり、夏の教室が快適に過ごせると期待しています。



※右田中学校のホームページにもアクセスしてください。

右田中学校

検索

<http://www.c-able.ne.jp/~hofumigi/>